

門真ネット企業プレゼン会 Vol. 11

安全で安心な社会の実現に貢献する！

サクセスプランニング株式会社 専務取締役 原田 政則 氏



サクセスプランニング株式会社は、女性や子供が刃物で切り付けられるなどの事件に心を痛めた創業者が、一般の方でも気軽に身に着け、身を守ることが出来る衣類や帽子を作り、安全で安心な社会の実現に貢献したいとの思いから平成15年に設立された耐刃防護服等の専門メーカーである。

耐刃防護服の決め手となるのは鋭利な刃物で切り付けられても切れにくい生地を用いることにあるが、耐刃性を優先し重くて分厚い生地を用いると、着心地が悪く常に身に付けるものとはならない。同社では、より強く、より軽く、より着心地良く！を商品コンセプトとして明確に打ち出し、それを実現するために、京都西陣織の老舗の有限会社フクオカ機業とコラボし、3年の月日をかけ業界最高水準の耐刃性を有する耐刃防護生地を完成した。

しかし、当初はほとんど売れず、事業閉鎖と隣合わせであった。そこで、販路を紹介いただくために、中小企業基盤整備機構を訪問したところ、「作り手側の自己満足の商品になっ

ており、顧客の視点に立っていない！こんな商品は絶対に売れない！」と厳しい助言を受けた。良いものを作っているとの自負があっただけに衝撃は大きかった。しかし、それからは発想を転換し、顧客が何を必要としているか、いわゆるマーケットインの考え方のもと、顧客の視点にたった商品作りを行うようになった。

新しく開発した商品であるセーフティーインナーベストやエプロンは、サービス業の使用を想定し第三者から観て着用していることが判りにくいことをコンセプトに開発した。従業員が強盗の被害にあうこともあるタクシー会社やコンビニ等でこの商品コンセプトが支持され導入が進んだ結果、リーマンショック以降5年間で、売上げは約5倍に増加した。

当初は民生用途のみであったが、他に救える命があるとの考えのもと、産業用途への進出を検討し、金属加工、機械加工、プレス加工などに従事する従業員の労災防止用保護具として最強の耐刃生地を使用した耐刃セーフティエプロンや、前掛け（ズボンタイプ）、テッコ一等を商品化し、売上げを伸ばした。

しかし、エプロンやテッコは、着用しなければ怪我を防ぐことはできないし、企業が人数分を購入することは経費的に負担と感じ、購入をためらう会社もある。ここでもまた顧客の視点に立った製品「セーフティーマシンカバー」が開発された。自動旋盤やマシニングセンター等の刃具・ドリルの交換時に起こる切傷・突刺し事故については、人が着用しなくても怪我をする部分に直接カバーをかぶせることで事故を防ぐことができる。まさに逆転の発想である。

プレゼンを行った原田専務は、パナソニック出身。「当社は商いを目指す！心が通わなければ商いでは無い。お客様の生の声を聴き、お客様に当社の事業理念や開発の思いを伝えて、結果、感動を与えることが大切！」と語る。例えば、ホームページを通じて注文が入った場合には、開発の思いを伝え、商品カタログと生地サンプル等を送付して、お客様が理解・納得されてから注文書を頂くようにしている。また、展示会ではいきなりカタログを渡すのではなく、一人ひとりに時間をかけて商品開発の思いを伝え、実際に実験を行い、納得頂いた上でカタログを渡している。きちんと伝えると、口コミで次の方にきちんと伝わるとのこと。

また、業務上の災害を防ぐには「一親等の思いやり」が大切である。もし、その作業をしているのが自分の親や子どもであれば、その仕事をやらせるか？の基準で判断いただき、思いやりの心で安全対策を行って頂きたいと原田氏は語る。皆様の会社で労災を防止するための保護具に興味をお持ちの方は、同社に相談頂きたい。

【企業データ】

サクセスプランニング株式会社

住所：〒571-0042 門真市深田町 1-6-202

TEL：06-6907-9071

URL：<http://www.kyotonishijin-yoroi.jp/>